

# 孝行の巻

この命、大蛇に捧ぐ

シネマ組踊  
日本語字幕付

一人の少女が家族を救う、三〇〇年前の物語。

重要無形文化財  
ユネスコ  
無形文化遺産

琉球王朝から受け継がれる歌舞劇「組踊」  
知られざる沖縄の古典芸能 初の劇場映画化!!

組踊

2023.1.28(土)渋谷ユーロスペース  
他 全国順次公開



第14回  
沖縄国際映画祭  
特別招待作品

文部科学省選定  
令和4年8月9日  
一般映画 青年・成人・家庭向け

2022年  
京都国際映画祭  
正式招待

映画連アワード2022  
優秀企画賞受賞

## 作品紹介

シネマ組踊

### 「孝行の巻」

OKINAWA  
Film Office

#### シネマ組踊とは

組踊の指導者も唸った珠玉の映像  
「シネマ組踊」は約300年間受け継がれる「組踊」を新しい切り口で映像化するプロジェクト。  
実力派出演陣と沖縄の映画制作を支える一流のスタッフが集結し、組踊の様式美や舞台ではみられない役者の繊細な表情、緊迫感溢れる演奏者の音楽、流麗なセリフ回しなど、組踊の魅力をあますところなく映像で捉えることに成功した。  
監督は「アンを探して」でシンガポールの新人映画祭(AFFF)で邦人初のグランプリ・監督賞を受賞した沖縄県出身の宮平貴子。

#### 伝統芸能は初めて、という人にこそ見てほしい

本編前に組踊の歴史や特徴などの解説がなされ、わかりやすい字幕をつけることで、初めてみる人も世界に入りやすく堪能できる。

#### 孝行の巻

組踊の始祖・玉城朝薫が作ったと言われる5作品(朝薫の五番)の中でも、別れの悲しみを描く「静」と、獰猛な大蛇が火を吹く「動」の対比が観るものを魅了する。

#### STORY

田畑を荒らす大蛇を鎮めるため、王府は生贄を募るお触れを国中に出した。ある日、父親に先立たれ母を支えながら貧しく暮らす姉弟が、落穂拾いの際にお触れ書きを見つける。姉は母や弟のために自ら犠牲になろうと王府へ申し出る。生贄の儀式の日、大蛇が出現し娘を飲み込もうとする瞬間…。

2022年 公開  
監督：宮平 貴子

公式HPで予告動画や  
詳細情報をCHECK→

